



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 日本化学工業株式会社
 コード番号 4092 URL <http://www.nippon-chem.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 義博
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 佐藤 学
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-3636-8038

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	27,441	10.7	573	—	526	—	436	—
25年3月期第3四半期	24,795	△5.8	△639	—	△874	—	△868	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 911百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △814百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	4.96	—
25年3月期第3四半期	△9.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	56,926	25,026	44.0
25年3月期	57,756	24,115	41.8

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 25,026百万円 25年3月期 24,115百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	10.1	600	—	600	—	600	—	6.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	89,227,755 株	25年3月期	89,227,755 株
26年3月期3Q	1,252,123 株	25年3月期	1,249,820 株
26年3月期3Q	87,976,946 株	25年3月期3Q	87,979,401 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、政府、日銀主導による経済政策への期待感から円安・株高が進行し、企業収益や個人消費の持ち直しの動きがみられ、穏やかな回復基調で推移しました。しかしながら、円安による輸入原材料の価格上昇や中国をはじめとした新興国経済の景気減速など、景気の先行きには引き続き不透明な状況が続いております。

このような環境下で当社グループは、業績の回復と事業基盤の安定化を目標とし、徹底したコスト削減や販売価格の引き上げなどを中心に収益構造の改善に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は274億4千1百万円（前年同期比26億4千6百万円増）となり、経常利益は5億2千6百万円（前年同期は経常損失8億7千4百万円）となりました。

この経常利益に、投資有価証券売却益等の特別利益合計1億2千1百万円を加え、固定資産除却損5千4百万円の特別損失及び法人税等6千万円を差引き、更に法人税等調整額9千5百万円を計上した結果、四半期純利益は4億3千6百万円（前年同期は四半期純損失8億6千8百万円）となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

①化学品事業

化学品事業では、クロム製品は鉄鋼・めっき業界の需要に底打ち感が見られ、出荷が好転しつつあり売上高は増加しました。燐製品は液晶・半導体業界並びに電池関連業界向けの低迷が続き、売上高は減少しました。シリカ製品は紙パルプ業界の受注が回復しませんでした。土木関連事業に若干の動きが見られるようになり売上高は増加しました。この結果、化学品事業の売上高は、133億2千6百万円（前年同期比11億7千1百万円増）となりました。

②機能品事業

機能品事業では、農薬は受託製品の出荷のずれ込みにより、売上高は減少しました。ホスフィン誘導体は、海外ユーザー向けが好調に推移しており、売上高は増加しました。バリウム製品は液晶ガラス向け製品が伸び、売上高は増加しました。リチウムイオン電池用正極材料はスマートフォン向けが伸び、売上高は大幅に増加しました。電子セラミック材料は直近では若干回復傾向に有るものの、部品の小型化と出荷の不振の影響を受け、売上高は減少しました。回路材料は中・小型パネル向けが順調に推移したものの大型パネル向けや輸出の不振により、売上高は減少しました。この結果、機能品事業の売上高は、105億3千2百万円（同15億3千7百万円増）となりました。

③賃貸事業

賃貸事業については、堅調に推移しました。この結果、賃貸事業の売上高は、3億8千4百万円（同0百万円減）となりました。

④その他

空調関連事業では、厳しい市場環境の下で新規設計・施工が減少する一方、メンテナンス需要は比較的好調に推移しました。書店事業については、低下傾向にある業界動向を反映し、僅かに減少しました。この結果、その他事業の売上高は、31億9千8百万円（同6千2百万円減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ8億2千9百万円減少し、純資産は9億1千万円増加しております。その結果、自己資本比率は41.8%から44.0%となっております。

増減の主なものは次の通りであります。

流動資産では、受取手形及び売掛金が11億9千2百万円増加し、商品及び製品が7億4千2百万円減少し、原材料及び貯蔵品が7億1千4百万円増加しております。

固定資産では、有形固定資産が19億2千6百万円減少し、無形固定資産が3億4千4百万円減少し、投資有価証券が7億1千1百万円増加しております。

流動負債では、短期借入金が14億8千4百万円増加し、設備関係未払金が7億5千万円減少し、その他流動負債が8億1千9百万円減少しております。

固定負債では、長期借入金が15億円減少し、リース債務が4億8千8百万円減少し、退職給付引当金が3億7千4百万円増加しております。

株主資本では、利益剰余金が4億3千6百万円増加しております。

その他の包括利益累計額では、その他有価証券評価差額金が4億5千7百万円増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年11月12日に公表いたしました通期の連結業績予想と比較し、営業利益及び経常利益は売上の拡大や経費削減等、収益改善に取り組んだ結果、増加することが見込まれます。

また、当期純利益は上記の理由に加え、平成26年1月21日に公表いたしました固定資産譲渡に関する売却益を第4四半期に特別利益として計上する等により、増加することが見込まれます。

以上より、平成26年3月期通期連結業績予想につきまして、営業利益、経常利益及び当期純利益を修正いたしました。

なお、平成26年2月12日付「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」にて別途同様の公表をしております。

平成25年11月12日に公表いたしました業績予想との差異は以下の通りです。

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (平成25年11月12日発表)	36,000	360	200	200	2.27
今回発表予想 (B)	36,000	600	600	600	6.82
増減額 (B-A)	0	240	400	400	—
増減率 (%)	0.0	66.7	200.0	200.0	—
(参考) 前期 (平成25年3月) 実績	32,693	△1,396	△1,775	△6,989	△79.44

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,582	3,604
受取手形及び売掛金	8,946	10,139
商品及び製品	4,390	3,647
仕掛品	2,234	2,071
原材料及び貯蔵品	2,122	2,837
繰延税金資産	407	272
その他	672	613
貸倒引当金	△18	△16
流動資産合計	22,339	23,170
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	30,026	29,904
減価償却累計額	△18,255	△18,754
建物及び構築物（純額）	11,770	11,149
機械装置及び運搬具	2,150	2,434
減価償却累計額	△1,135	△1,277
機械装置及び運搬具（純額）	1,014	1,157
土地	7,940	7,922
リース資産	7,009	6,986
減価償却累計額	△1,246	△2,605
リース資産（純額）	5,762	4,381
建設仮勘定	211	262
その他	6,070	6,082
減価償却累計額	△5,303	△5,417
その他（純額）	766	665
有形固定資産合計	27,466	25,539
無形固定資産		
のれん	2,053	1,723
その他	315	300
無形固定資産合計	2,368	2,024
投資その他の資産		
投資有価証券	3,855	4,567
長期貸付金	344	75
繰延税金資産	59	66
その他	1,630	1,792
貸倒引当金	△308	△309
投資その他の資産合計	5,580	6,192
固定資産合計	35,416	33,756
資産合計	57,756	56,926

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,385	4,391
短期借入金	7,808	9,293
リース債務	659	656
未払法人税等	54	41
未払消費税等	24	226
賞与引当金	224	117
設備関係未払金	1,012	261
その他	3,595	2,776
流動負債合計	17,765	17,766
固定負債		
長期借入金	2,500	1,000
リース債務	7,913	7,425
繰延税金負債	1,381	1,581
退職給付引当金	1,040	1,414
工場跡地整備費用引当金	1,240	1,239
その他	1,799	1,474
固定負債合計	15,875	14,134
負債合計	33,640	31,900
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,757	5,757
資本剰余金	2,269	2,269
利益剰余金	15,553	15,989
自己株式	△349	△350
株主資本合計	23,230	23,666
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	907	1,364
為替換算調整勘定	△21	△4
その他の包括利益累計額合計	885	1,360
純資産合計	24,115	25,026
負債純資産合計	57,756	56,926

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	24,795	27,441
売上原価	21,368	22,894
売上総利益	3,426	4,547
販売費及び一般管理費	4,065	3,974
営業利益又は営業損失(△)	△639	573
営業外収益		
受取利息及び配当金	69	66
持分法による投資利益	23	35
為替差益	—	96
その他	111	99
営業外収益合計	204	298
営業外費用		
支払利息	219	253
その他	219	91
営業外費用合計	439	344
経常利益又は経常損失(△)	△874	526
特別利益		
投資有価証券売却益	—	100
固定資産売却益	—	20
特別利益合計	—	121
特別損失		
固定資産除却損	74	54
投資有価証券評価損	69	—
事業再編損	347	—
特別損失合計	491	54
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,365	593
法人税、住民税及び事業税	32	60
法人税等調整額	△530	95
法人税等合計	△498	156
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△867	436
少数株主利益	0	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△868	436

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△867	436
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	53	457
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	16
その他の包括利益合計	53	474
四半期包括利益	△814	911
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△815	911
少数株主に係る四半期包括利益	0	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	化学品事業	機能品事業	賃貸事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	12,154	8,994	384	21,534	3,260	24,795	—	24,795
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15	—	20	36	165	202	△202	—
計	12,170	8,994	405	21,570	3,426	24,997	△202	24,795
セグメント利益又は損失(△)	△55	△846	236	△665	10	△655	15	△639

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、空調関連事業及び書店事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	化学品事業	機能品事業	賃貸事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	13,326	10,532	384	24,243	3,198	27,441	—	27,441
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16	—	20	37	156	194	△194	—
計	13,343	10,532	405	24,281	3,355	27,636	△194	27,441
セグメント利益又は損失(△)	343	△222	243	364	192	557	16	573

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、空調関連事業及び書店事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結計算書の営業利益と調整を行っております。